

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 25 年 7 月 25 日 (2013.7.25)

【公表番号】特表 2012-533087 (P2012-533087A)

【公表日】平成 24 年 12 月 20 日 (2012.12.20)

【年通号数】公開・登録公報 2012-054

【出願番号】特願 2012-519533 (P2012-519533)

【国際特許分類】

G 0 3 B 21/14 (2006.01)

G 0 3 B 21/00 (2006.01)

G 0 2 B 27/26 (2006.01)

H 0 4 N 13/04 (2006.01)

H 0 4 N 5/74 (2006.01)

【 F I 】

G 0 3 B 21/14 Z

G 0 3 B 21/00 F

G 0 2 B 27/26

H 0 4 N 13/04

H 0 4 N 5/74 B

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 6 月 10 日 (2013.6.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の偏光状態を有する偏光照射を提供するように励起可能な光源システムと、
前記偏光照射とは異なる偏光状態を有する第 1 及び第 2 の光ビームを交互に生成するビーム分割システムと、

前記第 1 及び第 2 の光ビームを合成光ビームに合成する偏光ビームコンバイナを備える合成システムと、

前記合成光ビームを、ステレオイメージデータと一致する方法で変調して、前記第 1 の偏光状態を有する前記合成光ビームの中の照射から第 1 の変調イメージを形成し、且つ第 2 の偏光状態を有する前記合成光ビームの中の照射から第 2 の変調イメージを形成する、空間光変調器と、

前記第 1 及び第 2 の変調イメージを投影するように構成された投影光学系と、
を備える、ステレオデジタルイメージ投影システム。

【請求項 2】

前記ビーム分割システム及び前記偏光ビームコンバイナが薄膜プレートである、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記ビーム分割システムが前記第 1 の光ビームの経路に偏光回転子を備え、前記偏光回転子が、前記偏光ビームコンバイナからの出力時に前記第 1 及び第 2 の光ビームの光出力強度とのマッチング又は実質的なマッチングをつくりだすように位置されている、請求項 1 に記載のシステム。